

2026年1月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年3月17日

上場会社名 日本マリタイムバンク株式会社 上場取引所 東
 コード番号 411A URL <https://corporate.nmb.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 昼田 将司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 長江 友和 TEL 03-6262-8683
 定時株主総会開催予定日 2026年4月24日 配当支払開始予定日 —
 発行者情報提出予定日 2026年4月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年1月期の連結業績 (2025年2月1日~2026年1月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年1月期	1,512	65.8	349	△0.7	279	△12.1	215	8.5
2025年1月期	912	—	351	—	317	—	198	—

(注) 包括利益 2026年1月期 218百万円 (4.2%) 2025年1月期 209百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年1月期	58.12	—	17.5	3.2	23.1
2025年1月期	60.11	—	18.0	5.1	38.6

- (注) 1. 当社は、2024年1月期については連結財務諸表を作成していないため、2025年1月期の対前年同期増減率については記載しておりません。
 2. 当社は2025年4月24日開催の当社定時株主総会の決議に基づき、2025年4月25日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。
 3. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年1月期	11,191	1,364	12.2	368.74
2025年1月期	6,288	1,098	17.5	297.00

(参考) 自己資本 2026年1月期 1,364百万円 2025年1月期 1,098百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年1月期	△5,462	△88	5,564	751
2025年1月期	△2,496	△93	3,206	733

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年1月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2026年1月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2027年1月期(予想)	0.00	0.00	0.00	—	—	—

3. 2027年1月期の連結業績予想（2026年2月1日～2027年1月31日）

（%表示は、対前期増減率）

通 期	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	1,663	10.0	322	△7.6	323	15.9	210	△2.1	56.87

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年1月期	3,700,000株	2025年1月期	3,700,000株
② 期末自己株式数	2026年1月期	—株	2025年1月期	—株
③ 期中平均株式数	2026年1月期	3,700,000株	2025年1月期	3,297,267株

(注) 当社は2025年4月24日開催の当社定時株主総会の決議に基づき、2025年4月25日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。

このため、当連結会計年度、前連結会計年度にかかる株式数につきましては、前連結会計年度の期首に株式分割が行われたものと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績等の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績等の概況

当連結会計年度(2025年2月1日～2026年1月31日)における世界経済は、主要国における金融引締め政策の継続、地政学的リスクの長期化、エネルギー価格の変動等を背景に、全体として先行き不透明な状況が続きました。海運業界におきましては、紅海情勢の緊迫化に伴う航路変更や運航日数の長期化により一時的に運賃市況が押し上げられる局面が見られた一方で、新造船の供給増加やコンテナ船を中心とする需給調整の進展により、市況は総じてボラティリティの高い展開となりました。また、為替相場の変動や資金調達環境の変化も、船舶投資および船主の資金需要に影響を与える状況となりました。

このような事業環境のもと、当社グループは、コミッション事業における船舶仲介サービス及びオペレーティングリース案件の成約を着実に積み上げるとともに、アセット事業において船舶融資及びファイナンスリース案件の実行を積極的に推進し、収益基盤の拡大を図ってまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は1,512,057千円(前期比65.8%増)となりました。

事業別では、コミッション事業の売上高は664,003千円、アセット事業の売上高は848,053千円となり、特にアセット事業におけるリース債権の積み上げが増収に寄与いたしました。

利益面につきましては、営業利益は349,428千円(前期比0.7%減)となりました。これは、事業拡大に伴う人人体制強化及び管理体制整備に係る販売費及び一般管理費の増加等によるものであります。

経常利益は279,106千円(前期比12.1%減)となりました。これは主に、持分法による投資損失75,076千円を営業外費用として計上したことによるものであります。

一方、特別利益として関係会社株式売却益47,367千円を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は215,041千円(前期比8.5%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は11,082,485千円(前期末比4,916,072千円増)となりました。

これは主に、子会社型ファイナンスリース案件の積み上げによりリース債権を9,194,379千円(前期末比5,951,688千円増)計上した一方、営業貸付金の回収の進展により営業貸付金を964,722千円(前期末比1,152,726千円減)計上したことによるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は108,734千円(前期末比13,825千円減)となりました。

これは主に、減価償却の進行により有形固定資産が減少したことによるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は3,009,968千円(前期末比424,760千円増)となりました。

これは主に、1年内返済予定の長期借入金を1,996,370千円(前期末比1,594,592千円増)計上した一方、匿名組合出資預り金を913,134千円(前期末比1,076,515千円減)計上したことによるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は6,816,895千円(前期末比4,212,040千円増)となりました。

これは主に、船舶取得資金及びリース案件実行に伴う長期借入金が6,775,425千円(前期末比4,187,601千円増)計上したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は1,364,354千円となり、前連結会計年度末(1,098,911千円)に比べ265,442千円増加いたしました。

これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益215,041千円の計上及び持分法の適用範囲の変動による増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、751,259千円となり、前連結会計年度末(733,290千円)に比べ17,969千円増加いたしました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は5,462,162千円(前連結会計年度は△2,496,934千円)となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益326,473千円を計上した一方で、アセット事業の拡大に伴うリース債権の増加額5,719,218千円、匿名組合出資預り金の減少額1,076,515千円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は88,785千円(前連結会計年度は△93,458千円)となりました。

これは主に、定期預金の預入による支出78,280千円、無形固定資産の取得による支出△9,451千円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は5,564,769千円(前連結会計年度は3,206,346千円)となりました。

これは主に、アセット事業拡大に伴う長期借入金による収入6,926,943千円があった一方で、長期借入金の返済による支出1,372,173千円などによるものであります。

(4) 今後の見通し

2027年1月期における売上高は1,663百万円、営業利益は322百万円、経常利益は323百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は210百万円を見込んでおります。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当連結会計年度 (2026年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	733,290	829,539
営業未収入金	55,372	61,533
営業貸付金	2,117,448	964,722
リース債権	3,242,690	9,194,379
その他	17,612	32,311
流動資産合計	6,166,414	11,082,485
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	37,362	34,725
工具、器具及び備品(純額)	6,006	3,791
その他(純額)	3,814	3,040
有形固定資産合計	47,183	41,557
無形固定資産		
ソフトウェア	20,744	18,108
その他	—	4,573
無形固定資産計	20,744	22,682
投資その他の資産		
繰延税金資産	14,055	6,520
敷金差入保証金	38,117	32,117
その他	2,458	5,855
投資その他の資産合計	54,631	44,493
固定資産合計	122,559	108,734
資産合計	6,288,974	11,191,219

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年1月31日)	当連結会計年度 (2026年1月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	—	10,000
1年内返済予定の長期借入金	401,777	1,996,370
未払法人税等	141,574	—
賞与引当金	1,055	1,209
匿名組合出資預り金	1,989,650	913,134
その他	51,149	89,253
流動負債合計	2,585,207	3,009,968
固定負債		
長期借入金	2,587,824	6,775,425
繰延税金負債	—	41,070
退職給付に係る負債	—	400
持分法適用に伴う負債	17,030	—
固定負債合計	2,604,855	6,816,895
負債合計	5,190,062	9,826,864
純資産の部		
株主資本		
資本金	85,000	85,000
資本剰余金	745,000	745,000
利益剰余金	257,678	520,018
株主資本合計	1,087,678	1,350,018
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	11,232	14,336
その他の包括利益累計額合計	11,232	14,336
純資産合計	1,098,911	1,364,354
負債純資産合計	6,288,974	11,191,219

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
売上高	912,081	1,512,057
売上原価	227,755	695,660
売上総利益	684,326	816,396
販売費及び一般管理費	332,430	466,968
営業利益	351,896	349,428
営業外収益		
受取利息	24	1,413
受取地代	1,666	1,071
為替差益	—	2,072
その他	42	222
営業外収益合計	1,733	4,781
営業外費用		
為替差損	16,161	—
持分法による投資損失	19,519	75,076
その他	319	26
営業外費用合計	36,000	75,103
経常利益	317,629	279,106
特別利益		
関係会社株式売却益	—	47,367
特別利益合計	—	47,367
特別損失		
固定資産除却損	716	—
特別損失合計	716	—
税金等調整前当期純利益	316,913	326,473
法人税、住民税及び事業税	141,686	62,827
法人税等調整額	△22,974	48,605
法人税等合計	118,712	111,432
当期純利益	198,200	215,041
親会社株主に帰属する当期純利益	198,200	215,041

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
当期純利益	198,200	215,041
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	11,232	3,103
その他の包括利益合計	11,232	3,103
包括利益	209,433	218,144
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	209,433	218,144

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	85,000	415,000	59,478	559,478
当期変動額				
新株の発行	165,000	165,000		330,000
減資	△165,000	165,000		—
親会社株主に帰属する 当期純利益			198,200	198,200
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				—
当期変動額合計	—	330,000	198,200	528,200
当期末残高	85,000	745,000	257,678	1,087,678

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	—	—	559,478
当期変動額			
新株の発行			330,000
減資			—
親会社株主に帰属する 当期純利益			198,200
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	11,232	11,232	11,232
当期変動額合計	11,232	11,232	539,433
当期末残高	11,232	11,232	1,098,911

当連結会計年度(自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	85,000	745,000	257,678	1,087,678
当期変動額				
親会社株主に帰属する 当期純利益			215,041	215,041
持分法の適用範囲の変動			47,298	47,298
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				—
当期変動額合計	—	—	262,339	262,339
当期末残高	85,000	745,000	520,018	1,350,018

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	11,232	11,232	1,098,911
当期変動額			
親会社株主に帰属する 当期純利益			215,041
持分法の適用範囲の変動			47,298
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	3,103	3,103	3,103
当期変動額合計	3,103	3,103	265,442
当期末残高	14,336	14,336	1,364,354

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	316,913	326,473
減価償却費	10,671	15,506
賞与引当金の増減額 (△は減少)	298	154
受取利息及び受取配当金	△24	△1,413
為替差損益 (△は益)	7,971	6,400
固定資産除却損	716	—
持分法による投資損失	19,519	75,076
関係会社株式売却益	—	△47,367
その他の資産の増減額 (△は増加)	△7,050	△11,903
その他の負債の増減額 (△は減少)	△23,816	28,865
営業貸付金の増減額 (△は増加)	1,311,139	1,152,726
リース債権の増減額 (△は増加)	△3,119,985	△5,719,218
匿名組合出資預り金の増減額 (△は減少)	△1,013,019	△1,076,515
小計	△2,496,665	△5,251,215
利息及び配当金の受取額	24	1,413
法人税等の支払額	△292	△212,361
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,496,934	△5,462,162
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△78,280
有形固定資産の取得による支出	△48,378	△2,366
無形固定資産の取得による支出	△5,042	△9,451
関係会社株式の売却による収入	—	1,313
敷金保証金預入による支出	△40,037	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△93,458	△88,785
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	10,000
長期借入れによる収入	3,007,792	6,926,943
長期借入金の返済による支出	△131,446	△1,372,173
株式の発行による収入	330,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,206,346	5,564,769
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,003	4,147
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	608,949	17,969
現金及び現金同等物の期首残高	124,340	733,290
現金及び現金同等物の期末残高	733,290	751,259

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、コミッション及びアセットに関するセグメントによって構成されており、「コミッション事業」「アセット事業」の2つを報告セグメントとしております。

コミッション事業は、「船舶仲介サービス」、「オペレーティングリースサービス」、「サービス提供型ファイナンスリースサービス」を提供しております。

アセット事業は、「船舶融資サービス」、「子会社型ファイナンスリースサービス」を提供しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの各項目の合計額は、連結貸借対照表又は連結損益計算書上のそれぞれの金額と一致しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	コミッション 事業	アセット 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	656,704	255,377	912,081	—	912,081
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	656,704	255,377	912,081	—	912,081
セグメント利益	427,594	31,591	459,185	△107,289	351,896
セグメント資産	26,292	5,568,126	5,594,418	694,554	6,288,972
その他の項目					
減価償却費	—	—	—	10,671	10,671

(注) 1. セグメント利益の調整額△107,289千円は、セグメント間取引消去額及び報告セグメントに配分していない全社共通費用であります。セグメント資産の調整額694,554千円は、主に報告セグメントに配分していない全社資産であります。

2. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 減価償却費の調整額10,671千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。

当連結会計年度(自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	コミッション 事業	アセット 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	664,003	848,053	1,512,057	—	1,512,057
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	664,003	848,053	1,512,057	—	1,512,057
セグメント利益	376,910	123,826	500,736	△151,307	349,428
セグメント資産	42,816	10,436,048	10,478,864	712,354	11,191,219
その他の項目					
減価償却費	—	—	—	15,506	15,506

(注) 1. セグメント利益の調整額△151,307千円は、セグメント間取引消去額及び報告セグメントに配分していない全社共通費用であります。セグメント資産の調整額712,354千円は、主に報告セグメントに配分していない全社資産であります。

2. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 減価償却費の調整額15,506千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
1株当たり純資産額	297円00銭	368円74銭
1株当たり当期純利益金額	60円11銭	58円12銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－(注) 1	－(注) 1

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当社は2025年4月24日開催の当社定時株主総会の決議に基づき、2025年4月25日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	198,200	215,041
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	198,200	215,041
普通株式の期中平均株式数(株)	3,297,267	3,700,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。